

常陸大宮



三次市長 3 期目スタート
初登庁の日に職員から花束を手渡
されました。

主な
内容

P 2	三次市長 3 期目スタート
P 4 ～ 5	平成26年度財務書類 4 表を公表
P 8	区長の皆さんを紹介します
P10～17	まちのできごと
P18	地域おこし協力隊がゆく

三次真一郎市長 3期目スタート

任期満了に伴う常陸大宮市長選挙は4月3日に告示され、立候補の届け出は三次真一郎氏のみであったことから、無投票で再選が決まりました。
任期は平成32年4月22日までです。

市長就任あいさつ

このたび、市長に就任いたしました三次真一郎でございます。就任にあたりましてのごあいさつを申し上げます。

平成16年に常陸大宮市が誕生し、最初に施行された選挙に当選させていただき今回は3期目の挑戦となりましたが、お蔭さまで前回に続き無投票当選の栄に浴することができました。市民の皆様の温かいご支援に感謝申し上げ、引き続き向こう4年間の市政を担わせていただきたいと思います。

私はこれまで、限りある行財政資源の有効な活用に努め、市民参画と産業の活力を礎として、「住みたい、住み続けたい、住んでよかった」と実感できる県北西部の中核都市を目指して、全力で市政の運営に当たってまいりました。

今回は、『市政の継続からさらなる前進・飛躍』をスローガンに、「消滅可能性都市から脱却しよう!」と呼びかけて、その実現のために「常陸大宮元気宣言」を行いました。「元気宣言」は、まちづくり、ひとづくり、しごとづくりの3つが核になりますが、3月25日にオープンしました「道の駅常陸大宮〜かわプラザ〜」の活用と、6次産業の推進をメインに実施していきたいと考えております。

また、常陸大宮市の中心となる常陸大宮駅周辺整備の青写真を描くことを加速化し、しっかりとしたビジョンをこの4年間で作っていきたいと考えております。さらに、本市が誇れるもの（偉人、文化、遺産等）やかかけがえのないもの（豊かな自然等）から学び、一人ひとりが生まれ故郷で輝くことができ、ひいては故郷を輝かせることのできる青少年の育成に力を注ぎ、未来を担う子供が輝くまち「郷育立市宣言」の実現に取り組んでまいります。その一つとして、那珂川・久慈川にある三つの江堰とその周辺を形成しております竹林、これらを一体のものとして、日本農業遺産第1号の登録に挑戦していきたいと考えております。

また、4年後に迫った東京五輪パラリンピックでは、パラオ共和国選手団の本市への事前キャンプ地誘致を茨城県と連携して、強力に推進してまいります。

結びに、市民の皆様が「住みたい、住み続けたい、住んでよかった」と実感できるようなまちづくりのさらなる前進を目指し、粉骨砕身、市政運営に取り組んでまいりますので、温かいご指導、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。市長就任にあたりましてのごあいさつといたします。

市長初登庁と就任式の様子



午前10時 市長初登庁



午前10時10分 市長へ徽章佩用



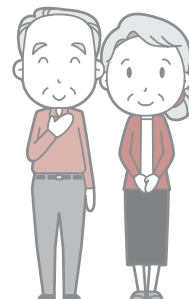
午前10時30分 就任式

高齢者の笑顔と健康を支えます

市では、在宅の高齢者やその家族の健康と笑顔を支えるために、2カ所の地域包括支援センターと6カ所の在宅介護支援センターを置き、65歳以上の方を対象とした介護予防事業に取り組んでいます。

- 二次予防事業対象者：将来的に要支援・要介護状態となる可能性が高いと認められる方
- 一次予防事業対象者：上記以外の方（元気な高齢者）

地域包括支援センターには幅広い介護の知識を持った専門家がいて、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、介護、福祉、保険、医療など様々な面から支援を行います。
お気軽にご相談ください。



市で実施している主な介護予防事業

教室名	対象者	内容
お達者教室	二次予防事業対象者	体の機能を維持・向上し、健康で楽しく安全に長生きするために毎日続けていただきたい運動や、口腔・栄養の専門家からの助言を受けられる教室です。
ねんりんクラブ	一次予防事業対象者	年齢に伴う機能低下をゆるやかにするために、簡単な体操やレクリエーションで楽しく体を動かしながら、健康の維持や生活に役立つ情報をお届けする教室です。
シルバーリハビリ体操教室	すべての高齢者	道具を使わず、簡単な体操で関節の動く範囲を広げたり、力をつけたりするための、茨城県知事認定の介護予防体操教室です。

◆南部地域包括支援センター ☎53-6810 (担当：大宮地域全域)

在宅介護支援センター
一貫堂 ☎54-7777
(担当：大宮中学校区)
※若林・小野・三美地区を除く

在宅介護支援センター
みのり園 ☎52-5566
(担当：旧第一中学校区)
※若林・小野・三美地区を含む

在宅介護支援センター
ドルフィン ☎53-1191
(担当：第二中学校区)

◆北部地域包括支援センター ☎57-3326 (担当：山方・美和・緒川・御前山地域全域、山方中学校区) ※北部地域包括支援センターは、在宅介護支援センター（担当：山方中学校区）を兼務します。

在宅介護支援センター
みわ ☎58-3882
(担当：旧美和中学校区)

在宅介護支援センター
おがわ ☎56-2481
(担当：旧緒川中学校区)

在宅介護支援センター
ごぜんやま ☎55-3620
(担当：御前山中学校区)

■問い合わせ■ 介護高齢課 介護・高齢者福祉グループ ☎52-1111（内線172）

平成26年度財務書類4表を公表します

市の財政情報を分かりやすく開示するため、民間企業会計の考え方と会計実務を取り入れ、平成26年度決算に係る財務書類4表を作成しました。

市で行っている事業は、普通会計以外にも上水道事業や下水道事業、国民健康保険事業などの公営事業会計があります。また、ごみの処理など、市民の皆さんと密接な関わりをもつ事業を、一部事務組合や市が出資している公益法人などを通じて行っています。このため、財務書類は普通会計だけでなく公営事業会計や公益法人等までを対象とした、市全体の連結財務書類も作成しています。

常陸大宮市の連結範囲

区 分		会計・法人名等
普通会計		一般会計
		公営墓地特別会計
		温泉事業特別会計
公営事業会計	公営企業会計	上水道事業会計
		公共下水道事業特別会計
		農業集落排水事業特別会計
		戸別浄化槽整備事業特別会計
		簡易水道事業特別会計
		宅地造成事業特別会計
	その他	国民健康保険特別会計 (事業勘定、診療施設勘定)
		介護保険特別会計
一部事務組合・広域連合		後期高齢者医療特別会計
		茨城県市町村総合事務組合
		茨城租税債権管理機構
		茨城県後期高齢者医療広域連合
		大宮地方環境整備組合
第三セクター等		茨城北農業共済事務組合
		(一財)常陸大宮市農業公社
		(公財)常陸大宮市振興財団
		常陸大宮街づくり(株)
		おがわ地域振興(株)
		(株)ふるさと活性化センターみわ
		(一財)常陸大宮市体育協会
		常陸大宮市温泉事業(株)

◆純資産変動計算書 (H26.4.1～H27.3.31)

(貸借対照表における純資産が平成26年度中にどのように変動したかを明らかにしたものです。)

区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり
期首純資産残高	692億9,021万円	955億7,834万円	215万円
純経常行政コスト	△187億7,279万円	△250億4,650万円	△56万円
財源調達	193億 507万円	233億 56万円	52万円
地方税	48億8,726万円	48億8,726万円	11万円
地方交付税	91億9,714万円	91億9,714万円	21万円
その他一般財源	15億4,015万円	16億3,734万円	4万円
補助金等受け入れ	38億9,758万円	100億7,974万円	23万円
その他	△2億1,706万円	△25億 92万円	△7万円
期末純資産残高	698億2,249万円	938億3,240万円	211万円

市全体連結では、水道事業会計において地方公営企業会計制度の見直しなどにより、前年度に比べ17億4,594万円減少しました。

◆行政コスト計算書 (H26.4.1～H27.3.31)

(平成26年度の1年間の行政活動のうち、各種証明書の交付や福祉サービスのように、資産の形成につながらない行政サービスにかかる経費と、その対価としていただく使用料や手数料を対比させたものです。)

区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり
経常費用(a)	192億5,011万円	361億4,924万円	81万円
1. 人にかかるコスト	37億7,676万円	48億1,563万円	11万円
(1) 人件費	34億8,837万円	43億2,528万円	10万円
(2) 退職手当等引当金繰入	2億8,839万円	4億9,035万円	1万円
2. 物にかかるコスト	68億5,967万円	99億1,002万円	22万円
(1) 物件費	31億5,810万円	47億1,613万円	11万円
(2) 維持補修費	1億3,406万円	2億1,201万円	—
(3) 減価償却費	35億6,751万円	49億8,188万円	11万円
3. 移転支出的なコスト	83億 263万円	199億4,495万円	45万円
(1) 社会保障給付費	33億3,598万円	166億2,425万円	37万円
(2) 補助金等	17億4,589万円	29億9,891万円	7万円
(3) 他会計への支出	32億2,076万円	3億2,179万円	1万円
4. その他のコスト	3億1,105万円	14億7,864万円	3万円
(1) 公債費(支払利息)	2億9,014万円	5億1,230万円	1万円
(2) その他の行政コスト	2,091万円	9億6,634万円	2万円
経常収益(b)	4億7,732万円	111億 274万円	25万円
(1) 使用料・手数料	2億4,354万円	3億 588万円	1万円
(2) 分担金・負担金等	2億3,378万円	57億9,164万円	13万円
(3) 保険料	—	20億6,808万円	5万円
(4) 営業収益	—	27億1,743万円	6万円
(5) その他の収入	—	2億1,971万円	—
負担比率(b)/(a)	2.5%	30.7%	
純経常行政コスト(a)-(b)	187億7,279万円	250億4,650万円	56万円

市全体連結の経常費用は361億4,924万円で、その半分は、社会保障給付費や補助金等の移転支出的なものが占めています。

純経常行政コストの250億4,650万円は、社会保障給付費などの経常費用から手数料などの経常収益を差し引いた差額で、この差額は、税金や補助金などで賄われています。

◆貸借対照表(バランスシート)(H27.3.31)

(年度末時点において保有する資産、負債、純資産を表したもので、左右の合計がバランスをとっていることからバランスシートとも呼ばれます。)

財 産				財 源			
区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり	区 分	普通会計	市全体連結	市民1人当たり
資産の部(年度末の市の資産)				負債の部 (資産の財源のうち今後返済しなければならない金額=将来世代の負担分)			
1. 公共資産	863億4,417万円	1,233億1,117万円	277万円	1. 固定負債	282億8,011万円	421億1,806万円	95万円
(1) 事業用資産 庁舎、学校、文化センター等	430億5,633万円	596億8,234万円	134万円	(1) 地方債 (翌々年度以降返済額)	232億3,763万円	341億7,352万円	77万円
(2) インフラ資産 道路、上下水道等	398億3,127万円	601億7,226万円	135万円	(2) 退職手当等引当金	50億3,938万円	55億7,426万円	13万円
(3) 売却可能資産	34億5,657万円	34億5,657万円	8万円	(3) その他	310万円	23億7,028万円	5万円
2. 投資等	60億1,989万円	53億8,273万円	12万円	2. 流動負債	26億9,675万円	40億1,934万円	9万円
(1) 投資及び出資金	12億2,822万円	3,218万円	—	(1) 翌年度償還 予定地方債	24億8,276万円	32億7,167万円	7万円
(2) 貸付金	6億7,234万円	6億7,234万円	2万円	(2) その他	2億1,399万円	7億4,767万円	2万円
(3) 基金等	41億1,933万円	46億7,821万円	10万円	負債合計	309億7,686万円	461億3,740万円	104万円
3. 流動資産	84億3,529万円	112億7,510万円	26万円	純資産の部 (資産を形成した財源のうち負債を除いた金額=現在までの世代の負担分)			
(1) 資金	83億4,404万円	109億4,776万円	25万円	▶ 純資産合計	698億2,249万円	938億3,240万円	211万円
(2) 未収金など	9,125万円	3億2,734万円	1万円	負債・純資産合計	1,007億9,935万円	1,399億6,980万円	315万円
4. 繰延勘定	—	80万円	—				
資産合計	1,007億9,935万円	1,399億6,980万円	315万円				

◆資金収支計算書 (H26.4.1～H27.3.31)

(現金の流れを示すもので、その収支を性質ごとに区分することで、市がどのような活動に資金を必要としているのかを表したものです。)

区 分	普通会計	市全体連結 (特会、関連団体含む)	市民1人 当たり
1. 経常的収支 支出：人件費等 収入：税収、国・県補助金	55億 768万円	61億2,922万円	14万円
2. 公共資産整備収支 支出：公共資産整備経費 収入：国・県補助金等	△13億4,097万円	△16億2,715万円	△4万円
3. 投資・財務的収支 支出：投資、地方債償還額 収入：基金取崩、その他	△29億8,827万円	△32億7,075万円	△7万円
当期収支	11億7,844万円	12億3,132万円	3万円
期首資金残高	71億6,560万円	97億1,582万円	22万円
経費負担割合変更に伴う差額	—	62万円	—
期末資金残高	83億4,404万円	109億4,776万円	25万円

◆普通会計基礎的財政収支(プライマリーバランス)

収入総額	(a)	252億1,673万円
繰越金	(b)	12億9,743万円
支出総額	(c)	235億9,262万円
地方債発行額	(d)	37億1,078万円
地方債元利償還額	(e)	28億9,165万円
財政調整基金等増減	(f)	8億5,176万円
(a)-(b)-(c)-(d)+(e)+(f)		3億5,931万円

(普通会計の歳入総額から前年度繰越金及び年度内の借金(地方債など)を除いた歳入と、歳出総額から借金の返済額などを除いた歳出の差のことで赤字であれば借金が増加し、将来の負担が増加したことになります。)

平成26年度は、3億5,931万円の黒字となったので、その黒字分だけ将来負担が軽減されたことになります。

※いずれの表も金額は四捨五入のため、合計が合わないことがあります。市民一人当たりの金額は、平成27年3月31日の住民基本台帳人口(44,473人)を用いて算出しています。詳細は、ホームページをご覧ください。

■問い合わせ■ 財政課 財政グループ ☎52-1111 (内線375)

次期常陸大宮市総合計画の策定に係る まちづくりに対するアンケート調査の結果をお知らせします

市では、新たな総合計画（平成29年度計画開始）を策定するにあたり、広く市民の皆さんからご意見をいただくため、平成27年11月から平成28年1月にかけてまちづくりに対する「市民アンケート（一般）」「若者アンケート（中学生、高校生等）」「新成人アンケート」の調査を実施しました。

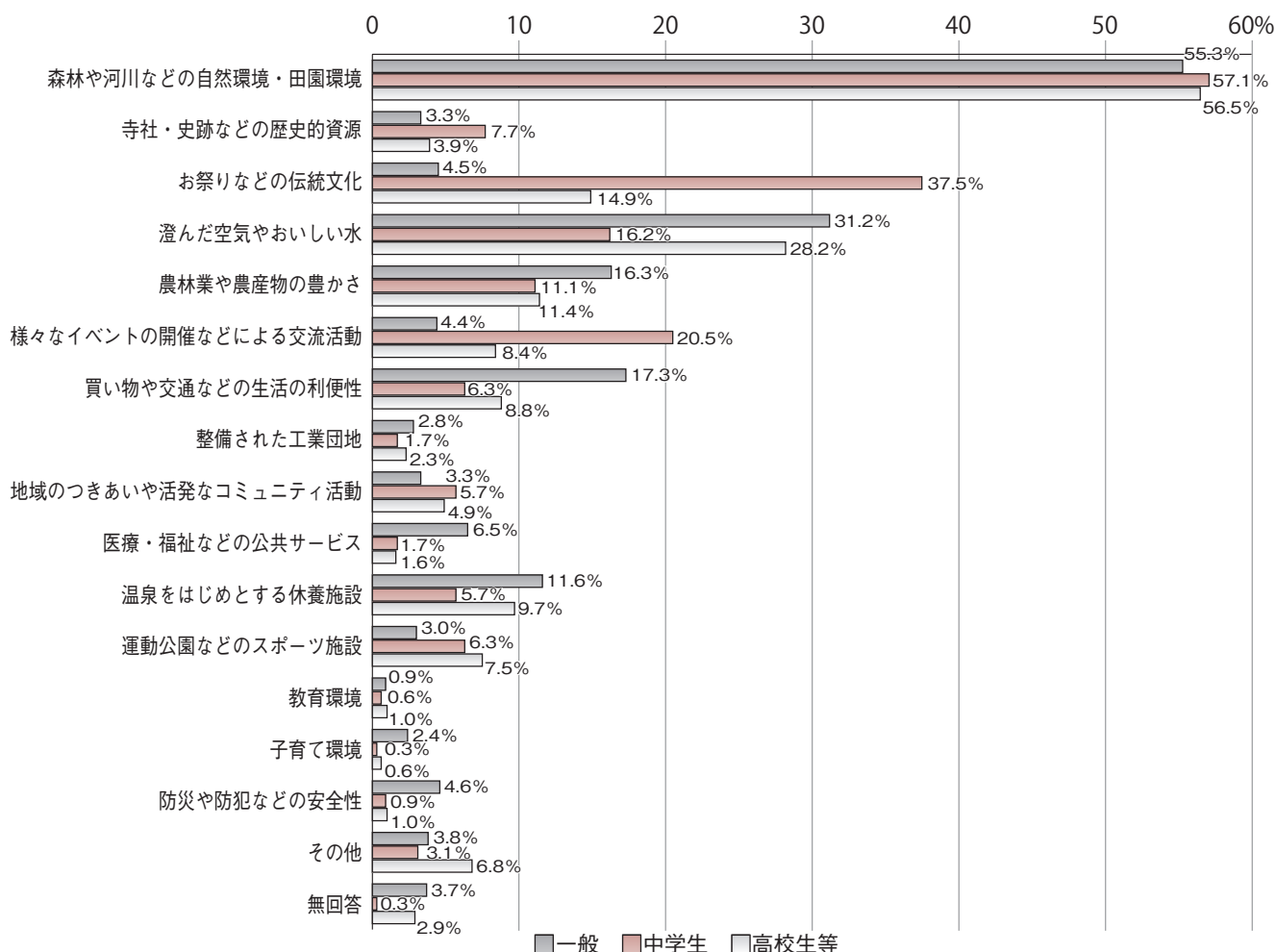
そのアンケート調査の結果がまとまりましたので、概要についてお知らせします。

■実施方法及び回収率

区 分	調 査 対 象	調査方法	回収数（回収率）
一 般	無作為に抽出した市内在住の18歳以上の男女3,000人	郵送配布、郵送回収	1,162票（38.7%）
若者（中 学 生）	市内中学校に通学する2年生 382人	直接配布、直接回収	352票（92.2%）
若者（高校生等）	市内在住の15～17歳 1,200人	郵送配布、郵送回収	308票（25.7%）
新 成 人	平成27年度成人式出席者 346人	直接配布、直接回収	105票（30.3%）

問：常陸大宮市のすばらしいこと、誇りに思うことは？

全ての調査で「森林や河川などの自然環境・田園環境」を挙げる人が、回答者全体の50%以上を占めています。一方で「お祭りなどの伝統文化」は、一般（4.5%）や高校生等（14.9%）に比べて中学生（37.5%）が挙げる割合が高くなっています。



**問：あなたは今後とも常陸大宮市に住み続けたいと思いますか？（一般、新成人）
将来常陸大宮市に住みたいと思いますか？（中学生、高校生等）**

- ・一般では、「今の地域にずっと住み続けたい」を挙げる人が69.2%と最も多く、次いで「わからない」を挙げる人が12.0%を占めています。
- ・中学生では、「できれば住みたい」が28.4%と最も多く、次いで「できれば住みたくない」を挙げる人が27.0%、「わからない」を挙げる人が26.4%を占めています。
- ・高校生等では、「できれば住みたい」が28.2%と最も多く、次いで「わからない」を挙げる人が24.0%、「できれば住みたくない」を挙げる人が21.4%を占めています。
- ・新成人（市内在住者）では、「住み続けたい」を挙げる人が46.7%と最も多く、次いで「わからない」が31.7%を占めています。

**問：暮らしの中で、市の生活環境や行政サービスなどについて満足していますか？
また、今後どのくらい充実すべきと思いますか？（一般）**

- ・満足度が高いものとして、「救急・消防体制の整備」「健康づくりの推進」「公営墓地・斎場の充実」などとなっています。一方で、満足度が低いものとして、「地域に根ざした新たな産業の創造」「観光の振興」「市街地・集落地の整備・景観づくり」などとなっています。
- ・今後、充実すべき項目としては、「医療サービスの充実」「地域に根ざした新たな産業の創造」「道路・交通体系の整備」などが挙げられています。

《満足度上位 5 施策》

分 野	施 策 名	満足度
環境・土地利用	救急・消防体制の整備	3.31
保健・医療・福祉	健康づくりの推進	3.24
環境・土地利用	公営墓地・斎場の充実	3.19
保健・医療・福祉	防災体制の整備	3.06
環境・土地利用	自然環境の保全	3.05
環境・土地利用	廃棄物処理対策	3.05

- ・満足度は、「満足 5 点・やや満足 4 点・ふつう 3 点・やや不満 2 点・不満 1 点」の 5 段階で評価して求めています。
- ・充実必要度は、「充実すべき 5 点・やや充実すべき 4 点・現状程度 3 点・やや優先度を下げる 2 点・優先度を下げる 1 点」の 5 段階で評価して求めています。
- ・満足度の数値が高いほど、施策に対する満足度が高く、充実必要度が高いほど、充実を必要としています。

《充実必要度上位 5 施策》

分 野	施 策 名	充実必要度
保健・医療・福祉	医療サービスの充実	3.92
産 業	地域に根ざした新たな産業の創造	3.87
都 市 基 盤	道路・交通体系の整備	3.86
産 業	観光の振興	3.85
環境・土地利用	市街地・集落地の整備・景観づくり	3.82

問：常陸大宮市が将来、どのようなまちになると良いと考えますか？（一般）（若者）

- ・一般では、「誰もが安心して暮らせる保健・医療・福祉サービスが充実したまち」を挙げる人が62.3%と最も多く、次いで「道路・公園・上下水道などの居住環境が整ったまち」を挙げる人が24.3%、「若者が集まる活気のあるまち」を挙げる人が23.8%となっています。
- ・若者では、中学生と高校生等ともに「買い物や交通などがある利便性のあるまち」を挙げる人が最も多く、「利便性」や「働く場所」などが改善、確保されることを最も望んでいると考えられます。

※アンケート調査結果の詳細については、市のホームページで公開しています。

市公式HP → <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

■問い合わせ■ 企画政策課 企画政策グループ ☎52 - 1111(内線309、310)

区長の皆さんを紹介します

4月26日、常陸大宮市区長会議が開催され、区長の皆さんに委嘱状が交付されました。

また、あわせて常陸大宮市区長会総会が開かれ、区長会長に佐藤隆男さん（緒川地域）、副会長に川澄多喜男さん（大宮地域）・木村利男さん（山方地域）・栗田操さん（美和地域）・皆川善廣さん（御前山地域）が選出されました。

（敬称略）

大宮地域 39区		
区 名	氏 名	
大宮第1	上久保	良三
大宮第2	瀧	俊満
大宮第3	熊田	宏之
大宮第4	梶山	登司
大宮第5	濱中	利光
大宮第6	和田	敏明
大宮第7	鈴木	正孝
大宮第8	大曾根	榮一
大宮第9	萩谷	勇
大宮第10	栗生	泰久
大宮第11	小林	一男
大宮第12	横山	治
東野	佐藤	晃
八田	増子	行平
若林	安藤	幸男
上大賀	稲葉	庸治郎
久慈岡	石川	拓男
岩崎	海老根	進一郎
鷹巣	本橋	良
小祝	野上	公雄
辰ノ口	野澤	正行
塩原	久下沼	一男
小倉	大串	勝博
富岡	山崎	敏行
下岩瀬	大和田	彰
上岩瀬	木村	弘之
根本	瀬谷	邦男
泉	上川	信也
宇留野台	根本	由紀夫
宇留野坏	関	孝行
下村田	神永	哲男
上村田	寺門	守
石沢	富山	均
小場	生田目	力
小野	宇留野	辰生
三美	川澄	多喜男
西塩子	横山	不二夫
北塩子	大曾根	眞道
大宮照田	菊池	要一

山方地域 17区		
区 名	氏 名	
山方第1	小室	敏男
山方第2	増田	一朗
山方第3	三次	道之
野上第1	野上	文夫
野上第2	木村	利男
舟生	神長	久栄
諸沢西	井上	保行
諸沢東	會澤	薫
西野内	三次	尚孝
小貫	吉澤	幸吉
照山	木村	壽雄
盛金	菊池	和雄
久隆	木村	敬
家和楽	吉成	猛
山方照田	菊池	豊
長田	海老根	光一
長沢	藤来	保雄

美和地域 8区		
区 名	氏 名	
氷之沢	栗田	操
下檜沢第1	小室	脩
下檜沢第2	成井	文夫
上檜沢	鈴木	清
高部第1	堀江	一幸
高部第2	河西	孝
小田野	佐藤	誠
鷲子	川野	直温

緒川地域 15区		
区 名	氏 名	
那賀	石川	和也
下小瀬小玉	栗田	久男
国長	坏	清孝
下郷	堀江	久夫
宿	佐藤	隆男
本郷	岡崎	栄一
川西	平塚	好三
西根	内田	義則
大岩	佐藤	利一
小舟	本橋	悦郎
油河内	関	博司
小松	三村	操
吉丸	小林	秀雄
入本郷	大武	哲雄
千田	角田	二雄

御前山地域 13区		
区 名	氏 名	
野口第1	軍司	徹
野口第2	青木	馨
野口第3	皆川	善廣
野口平	諸澤	好一郎
門井	安藤	富士夫
下伊勢畑	五位淵	哲也
上伊勢畑	宮下	和幸
檜山	青山	正三
長倉	石澤	好文
野田	古田土	正
秋田	小林	清
中居	加藤木	信義
金井	上久保	清二

■問い合わせ■

市民協働課 市民協働グループ ☎52 - 1111（内線126）

新しい農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します

4月1日に改正農業委員会法の施行日を迎え、農業委員会組織は「公選制」から「任命制」に変わりました。この法律に基づき、農地等の利用最適化の推進に取り組む体制を強化するため、熱意と識見を有する方の中から「農地利用最適化推進委員」を委嘱し、新たなステージへ踏み出しました。

委員の任期は、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間です。なお、4月1日の総会で、会長は寺門信義委員、会長職務代理者は渡邊光一委員に決定されました。

<農業委員 19人>

(敬称略・順不同)

大宮地域	内藤俊明、鈴木隆一、和田行男、宇留野秋良、寺門信義、笹沼功、萩谷正博
山方地域	清水久子、渡邊光一、高村正美、金子憲久
美和地域	河西和文、栗田操
緒川地域	小瀬梅子、堀江甫、會澤京一
御前山地域	小林新一、古田土芳成、石崎育子

<農地利用最適化推進委員 46人>

(敬称略・順不同)

大宮地域	櫻井弘道、大曾根博、野上明、亘弘勝、安藤保男、藤田正美、鈴木進、古徳昭男、飯村和美、野上正雄、寺門克行、引田賢一、秋山充、中崎弘行、宇留野悟、木村義美
山方地域	金子淳、後藤常夫、木村政守、中島順一、會沢博元、細貝裕、木村洋壽、石井仁一、大森淳平、金子喜廣
美和地域	平塚郷太郎、益子明幸、内田寛、内田健一、高澤清志、堀江民男
緒川地域	岸元春、五位洵、鈴木光雄、根本茂幸、内田達也、川上利一、角田二雄
御前山地域	皆川伝、長山勝善、富田眞一、疋田勝美、宮下廣、羽石忠夫、鈴木敏永

■問い合わせ■ 農業委員会事務局 ☎52-1111(内線212)

市選挙管理委員会委員を紹介します

常陸大宮市選挙管理委員会委員の任期が平成28年3月30日に満了となり、平成28年常陸大宮市議会第1回定例会で次の方々が選出され、3月31日に就任されました。

<委員長>



高村 和一さん
(野上)

<職務代理者>



滝 正大さん
(鷲子)

<委員>



疋田 正雄さん
(上伊勢畑)



後藤つや子さん
(小祝)

■問い合わせ■ 総務課 庶務法制グループ ☎52-1111(内線317)

新入生は643人

4月6日に市内小学校全11校で、7日に中学校全5校で入学式が行われました。

今年度の新入生は小学生273人、中学生370人となり、それぞれ新たな希望を胸に新生活をスタートさせました。

中 学 校			
学校名	男	女	計
大 宮 中	73	95	168
第 二 中	41	41	82
山 方 中	22	28	50
明 峰 中	25	21	46
御前山中	7	17	24
合 計	168	202	370

小 学 校			
学校名	男	女	計
村 田 小	19	9	28
上 野 小	15	11	26
大 宮 小	21	24	45
大 賀 小	5	2	7
大宮北小	7	12	19
大宮西小	35	24	59
山 方 小	15	8	23
山方南小	8	6	14
美 和 小	5	7	12
緒 川 小	11	10	21
御前山小	12	7	19
合 計	153	120	273



▲第二中学校入学式の様子

－住民基本台帳の閲覧状況について公表します－

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況について、下記のとおり公表します。(犯罪捜査等のための請求に係るものを除く)

No.	閲覧日	申 請 者	委 託 者	利 用 目 的	閲覧地区
1	平成27年 6月23日	株式会社日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木 稲博 東京都中央区日本橋本町2-7-1	日本銀行 情報サービス局局长 丹治 芳樹	「生活意識に関するアンケート調査」実施のため	野上 (15件)
2	9月29日	一般社団法人中央調査社 会長 西澤 豊 東京都中央区銀座6-16-12 丸高ビル7階	NHK放送文化研究所 世論調査部長 重森 万紀	「2015年11月全国放送サービス接触動向調査(テレビ・ラジオなどがどのように見聞きされているかをおたずねする調査)」実施のため	中富町 (12件)
3	10月7日	一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷 伸次 東京都渋谷区恵比寿1-19-15	NHK放送文化研究所 世論調査部長 重森 万紀	「防災とエネルギーに関する世論調査・2015」実施のため	西塩子・北塩子 (12件)
4	12月15日	一般社団法人中央調査社 会長 西澤 豊 東京都中央区銀座6-16-12 丸高ビル7階	内閣府大臣官房 政府広報室長 別府 充彦	「外交に関する世論調査」の実施のため	小場 (15件)
5	平成28年 2月3日	一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷 伸次 東京都渋谷区恵比寿1-19-15	国立大学法人岐阜大学 大学院 医学系研究科長 清島 満	「青少年の喫煙、飲酒などの生活習慣に関する調査」の実施のため	抽ヶ台町 (20件)

■問い合わせ■ 市民課 市民グループ ☎52-1111(内線106)

第1回市議会定例会

平成28年第1回常陸大宮市議会定例会が、2月26日から3月22日まで開会されました。この定例会では、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ可決及び同意されました。

条 例

- 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例
- 常陸大宮市行政不服審査会条例
- 常陸大宮市情報公開・個人情報保護審査会条例
- 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例
- 常陸大宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 常陸大宮市職員定数条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市地域医療を担う人材確保修学資金貸与条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市消費生活センター設置条例
- 常陸大宮市都市農山漁村総合交流促進施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市美和物産センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市火災予防条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市障害児就学指導委員会条例の一部を改正する条例

平成28年度予算

- 常陸大宮市一般会計予算・特別会計（9会計）予算・上水道事業会計予算

平成27年度補正予算

- 常陸大宮市一般会計補正予算・特別会計（7会計）補正予算・上水道事業会計補正予算

そ の 他

- 郷育立市宣言について
- 工事請負変更契約の締結について
- 指定管理者の指定について（21件）
- 農業委員会委員の選任要件の特例について
- 教育委員会委員の任命について
生天目 茂
- 農業委員会委員の任命について
内藤 俊明ほか18人
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
和知 好美、山崎 江里子
- 常陸大宮市政治倫理審査会委員の委嘱について
高橋 大輔、後藤 直樹、岡崎 怜子、平野 啓太郎、小室 純、山崎 初雄

4/1

明峰中学校に校訓額

本市高部出身で、現在愛知県豊田市在住の大瀧泰英さんから、明峰中学校に「校訓額」の寄贈がありました。

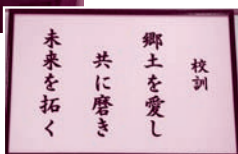
大瀧さんは旧美和中学校の第1回卒業生で、明峰中学校の開校にあたり記念となるものを贈りたいという思いで、同校へ気持ちを伝えたところ、開校時から切望していた校訓額の話を受け、今回の寄贈となったものです。

額は同校の体育館に設置され、4月7日に行われた第2回入学式で披露されました。



▲寄贈の目録を手渡す
大瀧さん(左)

寄贈された校訓額▶



4月

交通事故を減らすために

春の全国交通安全運動にあわせ、各地域で交通安全街頭キャンペーンが行われました。今回は、県内・市内で増加している高齢者交通死亡事故抑止緊急キャンペーンも兼ね、大宮警察署のほか各地区の交通安全協会、交通安全母の会、手をつなぐ育成会等関係団体も参加して、チラシや啓発グッズを配りながら交通安全を呼びかけました。

また道の駅常陸大宮でも歩行者シミュレーターを使った道路横断体験などが行われ、交通死亡事故をなくす取り組みが行われました。



▲美和地域で行われたキャンペーン

3/29

うるし 漆の振興に向けて

市内舟生地区で、奥久慈漆振興会（菊池三千春会長）による植樹祭が行われました。本市と太子町では昔から漆の生産が行われていて、生産される漆は、透明性や乾燥性に優れ高い評価を受けています。また振興会が中心となって、漆の生産振興や漆器の製作技術の習得、後継者の育成などに取り組んでいます。植樹式では、振興会の会員や両市町の職員などが50～60cmに成長した苗120本を、1本1本丁寧に植えました。



▲植樹する奥久慈漆振興会の皆さん

4/9

辰ノ口さくら祭り

第7回の「辰ノ口さくら祭り」が、辰ノ口親水公園で開催されました。今年の辰ノ口堤防の桜は、4月1日に開花。4日から始まったライトアップ期間には、延べ13,500人が、幻想的な薄紅色の花びらと菜の花のコントラストを楽しみました。

イベント当日の9日は晴天に恵まれ、家族連れなどたくさんの方がうららかな春の一日を過ごしました。また、野田和太鼓愛好会の勇壮な太鼓演奏やベリーダンスなどが祭りを盛り上げました。



▲たくさんの方が満開の桜を楽しみました

4/17

御前山ダム湖周辺歩く会

御前山ダムは農業用ダムとして整備され、付近には多くのヤマザクラが自生していて、春には新緑と桜の花のコントラストが楽しめます。

この素晴らしい環境を多くの人に楽しんでもらおうと、御前山ダム環境センターと御前山地域健康づくり推進協議会の共催で「御前山ダム湖周辺歩く会」が開催されました。



▲はじめはずっと上り坂…

動画はこちら→
YouTube



御前山ダム湖
周辺歩く会

当日は小雨がちらつく天気でしたが、180人を超える方が参加しました。

途中、NPO法人「美しい田園21」の清野さんと元大宮小学校長の藤田さんから植物に関する説明などを受けながら、全員が完歩しました。またゴール後には、地元ボランティアによるつきたてお餅のサービスがあり、参加者はダム公園の芝生広場で美味しそうに頬張っていました。



▲完歩後にみんなで記念撮影

3/12

戦国時代に思いを馳せて

市内美和地域の「森と地域の調和を考える会」の皆さんが整備し、茨城大学中世史研究会の調査によって一躍有名になった戦国時代の城跡「高部館」。昨年度は、宿並を挟んだ高部館の南の尾根上に築かれた向館^{むかいだて}の調査が行われ、パンフレット「中世の高部」にまとめられました。

その成果をもとに見学会が実施され、参加者66人が、2組に分かれて向館跡と高部宿の旧家を交代で見学。中世史研究会と調和を考える会の皆さんの熱意あふれる説明に、一層興味がかき立てられた参加者に対し、予定になかった高部館の見学会も実施され、中世に思いを馳せる早春の1日となりました。
※文化庁の補助事業「文化遺産を活かした地域活性化事業」のひとつとして行われたものです。



▲向館跡を説明する山川千博さん（茨城大学中世史研究会）

いっしょにまちづくり

昨年のウダーベ音楽祭で、上野地区担当として実行委員会に参加しました。普段の生活では関わることのない人たちと活動し、たくさんの縁を結ぶことができました。それから市内の様々な行事に参加するようになり、素晴らしい活動を知ることができました。



坂本 知佳さん
川原の音楽会実行委員

5月15日に開催された「川原の音楽会」もその1つです。「川原の小石1つ動かさず、自然の中で音楽を楽しむ」がコンセプトで、この企画を通して地元の私たちが郷土に誇りを持ち、川や自然を守り続ける意識を改めて喚起していくことを目的に、多くの実行委員が活躍しています。1人は小さな力ですが、私たちの住む地域のために多くの方々が集まり、自分のできることを一所懸命やることで大きな力が生まれます。たくさんの方々にまちづくり活動に参加してもらうことで、本市の良い所が発見できると思います。

4/24

やすらぎの里さくら祭り

やすらぎの里公園で、八重桜が咲き誇る中、さくら祭りが開催されました。午前10時に緒川弥七太鼓の演奏でスタート。歌謡ショーや小瀬高校吹奏楽部のステージイベントや焼き鳥などの模擬店が出店し、園内は多くの来場者でにぎわいました。

また小学生以下の子どもたちが参加した丸太ゲームでは、慣れないのこぎりで丸太を切るのに悪戦苦闘している様子でした。



▲満開の八重桜を楽しみました

4/1

美和診療所に新しい先生

平成25年から3年間、内科医師として勤務された秋根大先生に代わり、平成28年4月1日から小野公平先生が着任しました。

小野先生は、自治医科大学を卒業後、常陸大宮済生会病院、日立総合病院等の勤務を経て、今回美和診療所に勤務することになりました。

これまでの経験を活かし、美和地域をはじめ市民の皆さんの健康の維持・向上に取り組んでいきます。



◀ 美和診療所に着任した
小野公平先生

VOL.23

職員のつぶやき ～職員リレートーク～

消防というのは、火災や救急などが連想されがちですが、各事業所に対しての消防訓練や、普通救命講習など様々な活動をしています。

救急車が現場に到着するまで本市の平均到着時間は11分といわれています。その数分の時間を無駄にしないために、市民の方々が救命講習を受講することで知識と技術を身に付け、救命の可能性を高めることができます。命を救うためには皆さんの協力が必要です。このような活動をととして、救命の連鎖を広げていきたいと考えています。



東消防署 菊池紳吾

消防学校での教育及び訓練を終えて、東消防署に勤務して2年目を迎えました。現在は、火災、救急、救助を想定した訓練を実施しています。3月には訓練塔ができたので、新たな災害にも対応できる訓練にも取り組みたいと思います。

私は救急救命士として、責任と使命感を持ち先輩方に1日でも早く追いつけるように精進し、市民に信頼される救急隊員になりたいと思います。

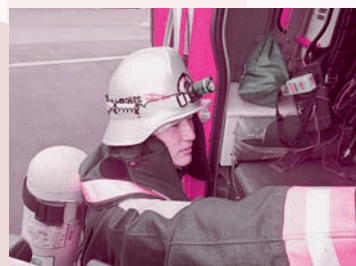


東消防署 皆川善孝

消防吏員として入職してから2年目を迎えました。昨年度は、茨城県立消防学校で約半年間の初任科教育を受け、現在は東消防署の隊員として勤務しています。

災害・救急現場では迅速な対応を必要とし、人命に携わる仕事をしているため、日々の訓練で判断力や技術を身に着けるよう励んでいます。

消防吏員としての自覚を持ち知識・技能の習得に日々精進し、市民の皆さんに“この人が来れば大丈夫”と思ってもらえる消防職員になりたいと思います。



東消防署 今野雄斗

スポーツ大会結果

第10回常陸大宮市近郊交流卓球大会

開催日：3月6日
主催：市卓球連盟（寺門信義会長）
会場：西部総合公園体育館
参加チーム：男子40チーム、女子40チーム

【男子の部】

優勝 Over Limit
準優勝 谷和原卓信会
第3位 ファイターズ
常陸大宮市立明峰中学校A

【女子の部】

優勝 球友クラブJr
準優勝 益子町立益子中学校
第3位 市貝町立市貝中学校
宇都宮市立若松原中学校

第12回常陸大宮市近郊中学校軟式野球大会

開催日：4月17、23、24日
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：大宮運動公園市民球場 他3会場
参加チーム：28チーム

優勝 笠間市立友部中学校
準優勝 常陸大宮市立大宮中学校
第3位 ひたちなか市立田彦中学校
城里町立常北中学校

〈眼鏡でパラオ共和国を支援（お願い）〉

本市に附属の診療所がある小沢眼科内科病院では、アジア太平洋地域を対象とした医療活動などを行うパシフィック・パートナーシップ事業に参加し、白内障などの手術や診察、眼鏡の寄贈を3本柱とする医療活動を行っています。その活動対象国の1つであるパラオ共和国へは、5,000個の眼鏡の寄贈を予定し、同病院では眼鏡の提供について広く呼びかけていますが、必要数には足りない状況です。

本市ではその趣旨に賛同し、友好的な関係にあるパラオ共和国を支援するため、皆様のご協力をお願いします。

- ・提供できる眼鏡の種類、状態
老眼鏡、近眼鏡、サングラスなどで、レンズに傷が少なく、フレームが破損していないもの
- ・募集期間
5月23日（月）～6月20日（月）
- ・提供方法
市役所市民課または各総合支所市民福祉課
＊詳しくは市公式ホームページか下記へお問い合わせください。

【問い合わせ】

常陸大宮市役所 政策審議室 秘書広聴課
☎52-1111（内線307、312）

善意をありがとう

順不同・敬称略

＜教育委員会へ＞



J A 常陸農業協同組合 教材の寄付



常陸大宮ライオンズクラブ 100,000円

春のハイキング&ウォーキング教室を開催

3/26

春の太平山ハイキング “蔵の街” 栃木散策

スポーツクラブひたまる25主催の「春の太平山ウォーキングと“蔵の街” 栃木散策」が実施されました。午前中は、太平山の中腹から山頂までハイキングをし、お昼からは栃木市内でランチを楽しんだり、蔵の街を散策したりしました。



参加者の声 「幸運に感謝」

「辞退者が出て繰り上げ当選となりましたがどうしますか?」「もちろん行きます!」というわけで、実施日直前になって私たちの参加が決まりました。

太平山ウォーキングでは迷わず「健脚コース(約1時間)」を選択しました。

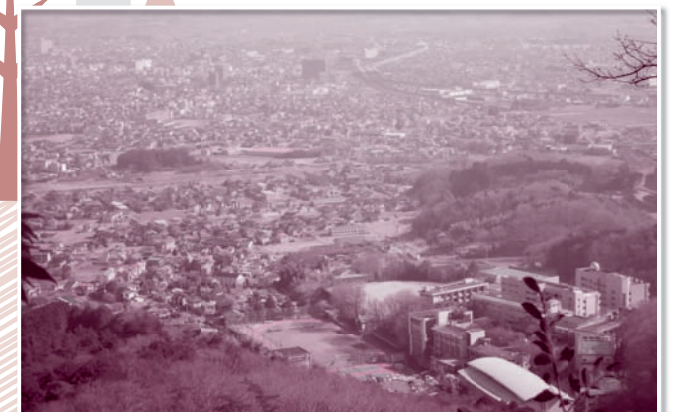
駐車場を出発し、随神門から太平山神社までの急な石段を上り、浅間神社を経て見晴らしの良い謙信平で休憩です。謙信平では名物の焼き鳥と玉子焼を食べた後、御神木の千年杉がある杉林から再び急な石段を上って駐車場へ戻りました。石段は足にこたえましたが、心地良い汗をかくことができました。

午後は栃木市内に移動して、各自で昼食の後「蔵の街」を散策しました。にぎやかな「蔵の街大通り」を西に少し入ると、色とりどりの小さな鯉のぼりが揺れる巴波川に沿って、白壁土蔵やお屋敷が続き、かつて江戸との交易や朝廷から日光東照宮への勅使が通る街道としての繁栄ぶりが、目に浮かぶようでした。

また旧市役所別館の淡いグリーンの美しい洋館と、その脇の県庁堀の中を悠然と泳ぐ錦鯉を見ていると、時間の流れが緩やかになっていくような気がしました。

桜やあじさいの名所と聞く太平山の花の時期には少し早かったようですが、お天気に恵まれて気持ち良く体を動かし、名物を美味しくいただいて、とても充実した1日でした。

大林さん



▲ハイキングコースには栃木市内を一望できるスポットも。手前の建物は國學院大學栃木高校です。

4/9

春のウォーキング ～さくら並木と道の駅～

市スポーツ推進委員会主催のふるさと再発見シリーズ第4弾「ふるさと再発見☆春のウォーキング～さくら並木と道の駅編～」が実施されました。

さくら祭りでにぎわう辰ノ口親水公園の桜はちょうど見頃で、参加者は桜をバックに記念撮影をしながらウォーキングしました。道の駅到着後の自由時間では、買い物や軽食を楽しみました。



参加者の声

この日は、天気にも恵まれて暑いぐらいの陽気でした。桜堤の桜はきれいに咲いていて、お花見をしながらのウォーキングは、普段は時間ばかり気にしながら生活している私には、とても贅沢な体験でした。車でばかり移動していると見ることでできない風景や、風の気持ち良さなどを体験することができました。

今回、小学4年生の娘と1年生の息子と三人で参加しました。普段、登下校で歩いているとはいえ、経験したことのない距離に不安はありましたが、子ども達なりに楽しんでいる様子でした。ただ、参加者が大人の方達ばかりだったので、同年代の子供達もいれば良かったなと思いました。ただ終始楽しく、充実した一日になりました。

鈴木志津子さん

春満開の天気にもぐまれ、辰ノ口桜堤の満開の桜と菜の花のピンクと黄色のコントラストを見ながらスタートしたウォーキングは、参加者の方たちと話をしながら終始和やかに進んでいきました。

身近な場所でも、普段車だと見過ごしてしまう風景や通り過ぎてしまう場所まで近づいたことで、この場所の空気を身近に感じることができました。特に川の流れを感じながら歩いた堤防は、とても気持ちがよく、吹いてくる風も汗をかいた体に心地よかったです。

一時間ちょっとでしたが、季節、その場所の空気、体を動かす気持ち良さを体感することができました。これを機に身近な場所の良さを再発見し、体も心も健康にしていけたらと思いました。

小林奈津子さん



地域おこし協力隊

No.1

がゆく

・地域おこし協力隊とは

おもに都市部から農山村に生活の拠点を移し、市民の皆さんと一緒に地域を元気にしたいと熱意を持った隊員です。本市では、自然・歴史・文化・ヒト等の地域資源を呼び起こし、交流やにぎわいのあるまちを目指し、今年度4月から採用しました。任期は最長で3年です。

今回採用された4人は、それぞれの分野で活動し、その活動成果を広報常陸大宮やホームページ、SNS等で発信していきます。お楽しみに！



【笑顔で挑戦！！】

諸沢地域活性化担当 志賀 瑞穂

大学時代、ラクロス部に所属し、体力には自信がある志賀瑞穂、22歳、新卒です。社会経験は少ないのですが、その分だけ素直な心で皆さんと接することができ、地域に馴染めるとしています。すでに住んでいる諸沢地区を歩けば、声を掛けてもらうだけでなく、自家製野菜のおすそ分けなど、出身の横浜では経験しなかった人の温かみを感じています。

私は地域おこし協力隊として、市民の皆さんと共に諸沢地区の活性化に挑戦します。素直な心と、持ち前の明るさで活動していきますので、これからよろしくお願いします。

【魅力いっぱい常陸大宮】

移住コンシェルジュ 木元 枝里

突然ですが、私、食べることが大好きです。ここへ来て、住民の方から美味しい物をたくさん頂きました。手打ち蕎麦、手作りこんにゃく、自家栽培の野菜等々。その美味しさにも驚いたのですが、それ以上に、生活の基本となる食を自分で作るってすごい！と驚きました。

最近はDIYや家庭菜園など「暮らしを作る」ことに注目が集まっています。今こそ常陸大宮に受け継がれている先人の技術と知恵を地方の魅力として広めるべく、精いっぱい活動していきます。どうぞよろしくお願いします。



【常陸大宮の可能性に光明を見た！】

農家民泊推進担当 間瀬 邦生

実年齢35歳、気持ちは20歳の間瀬邦生（ませくにお）です。

子どもの頃、田んぼでホタルを見た思い出も、田舎の川で溺れて死にかけた思い出も忘れられません。自然は恐ろしく、そして多くを学べる場所です。そんな農家民泊をもっと都会の子どもに広めたい。常陸大宮市に広がる自然は教育基地として最高の土地だと確信して参りました。そんな想いで毎日情熱的に活動していきますので、どうぞよろしくお願いします。



【常陸大宮の伝統文化を伝えていきたい】地域情報調査・発信 岩崎 文香

3月に大学院を修了し、この仕事が初めての社会人経験です。

学生時代の地域の歴史研究や、大学主催の史料調査会への参加で、地域の伝統文化などに関心を持ちました。常陸大宮市には、江戸時代から続く西ノ内紙や明治時代の街並みが残る高部宿など、情報発信の素材となる多くの地域資源があります。それらを発掘して、その魅力を多くの人に発信することで、次の世代に郷土の文化を伝えることに繋がりたいと思います。これからよろしくお願いします。



KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭 Meets KENPOKU 「だいちの星座ーいばらきけんぽく座ー」開催

今年の9月17日から11月20日までの65日間に渡り、県北6市町を舞台とした国際的な芸術祭「KENPOKU ART 2016 茨城県北芸術祭」が開幕します。本市でもプレイベントとして、アーティストの鈴木浩之氏と大木真人氏によるアートプロジェクトの説明会及びワークショップを開催。皆さんの参加をお待ちしています。

日 時：2016年6月11日（土）

説明会 10時30分～12時（昼食は各自）

ワークショップ 13時～16時

場 所：旧美和中学校 体育館

内 容：人工衛星を利用して大地に星座を描く同プロジェクトの説明と、地上に配置して「星」となる電波反射器を手作りするワークショップ。

対 象：2人以上のグループで参加
（小学生以下は大人同伴）

申し込み：件名を「だいちの星座(山側)」とし、代表者氏名、住所、連絡先、年齢、団体名（または職業）、人数を記入のうえ、事前にメールかファックスを送信

・Eメールアドレス event@kenpoku-art.jp

・FAX 03-5545-3628

問い合わせ：茨城県北芸術祭実行委員会東京事務局

☎03-5545-3627

○鈴木浩之／大木真人「だいちの星座ーいばらきけんぽく座ー」

参加者と共に人工衛星を利用して大地に星座を描くプロジェクト。手作りした電波反射器を地上に配置、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の衛星がその反射された電波を捉えることで、地上絵が出来上がります。描くのは大きな「星座」で、星座を構成する「星」は、茨城県北芸術祭エリアとなっている全6市町に点在させます。完成した地上絵と共にドキュメント映像や電波反射器を作品として展示します。



©JAXA



環境インフォメーション

6月は環境月間です

6月5日は「世界環境デー」です。これは1972年にスウェーデンのストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。日本では、この日を「環境の日」、6月の1カ月間を「環境月間」とし、環境についての関心と理解を深めるために活動が行われます。

この機会に、身近なことからエコ活動を実践し、環境に配慮した生活をするよう心がけましょう。

【身近なことからできるエコ活動】

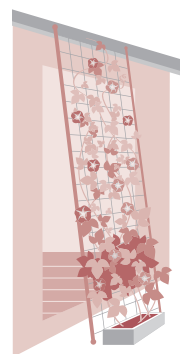
○家にいる時は

夏の冷房の設定温度は、28℃を目安にしましょう。冷房の温度を1℃上げるだけで、約10%の節電効果が期待できます。またゴーヤやあさがお等を利用して、緑のカーテンを作ってみましょう。自然のカーテンにより日光を遮り、室温を低く保つことができます。

シャワーを1分間出し続けると、水量は約10リットルにもなり、そのうえ水道水の送水にたくさんの電気が使われます。節水を心がけましょう。

○自動車に乗る時は

アイドリングが10分間続くと、130cc程度のガソリンが無駄になります。停車中はエンジンを止めましょう。また急ブレーキ・急発進ではなく、減速時に早めにアクセルを離すこと、発進時にふんわりとアクセルを踏むことを意識するだけで燃費が改善し、安全運転にもつながります。



■問い合わせ■ ・環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線123）



海外通信 from マラウイ No.4

昨年1月に、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として、アフリカのマラウイに派遣された小河原香織さん（市内野上出身）から、4通目のお便りが届きました。

「自立」 小河原 香織



我が家には、2つの果物の木があります。ポボ（パパイヤ）とマボザ（マラウイでも珍しい）。

つい最近まで、土日祝日を問わず、ドアをノックする、窓や家の周りのフェンスをたたく音が鳴りやみませんでした。時にはその果物の木めがけて、石やマンゴーの種を投げつける人たちもありました。私は小学校で活動しているので、そんな小学生の様子を見た近所の幼い子たち、時には大人までもがひっきりなしに家に来ました。任地で知り合った友だちに相談したところ、「あなたはこの土地で初めてのアズング（白人）だからしょうがない」と言われてしまいました。

これまで私は、ずっと、「好奇心を育てるにはどうしたらいいのか」を考えて教育に関わってきたように思います。この1年シャープバレ（任地）の人たちにとって私は好奇心の対象でした。ここでは、テレビもない、本もほとんど見かけることはできません。赴任当初は、私を見たお年寄りはずっと立ち止まり、警戒した様子で、挨拶をしたこちらを見返すこ

とも珍しくはありませんでした。学校に限らず、どこかに出かければ取り囲まれて、熱い視線を向けられ続けます。今、ここシャープバレに来て私は、好奇心にも良い面と悪い面があることを、身をもって経験しています。

マラウイは、アフリカでも最貧国の1つにあたります。首都であるリロングウェは、それでも開発がすすめられている印象をもちますが、多くは水道代や電気代を支払える地域に限られます。ひとたび少し首都から離れば、井戸から水を汲み、頭にのせて運ぶ人たちが目につきます。“最初の白人”、今では彼女の言う通りだと思っています。

私たちは、違う。

アズングでもチャンチュン（中国人―首都に行くところと呼ばれる）に似ていても、互いに理解しあえる関係を築くにはどうしたらいいのか。これが、私の今年の目標になりそうです。4月に入り、新しい年度が始まりました。皆さんはどんなことを思って、毎日を過ごしているのでしょうか。

生活習慣病について

中高齢者に多いがんや虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞）、脳血管疾患（脳梗塞・脳出血）の発症や進行は、加齢によるものが主な原因と考えられ、以前は「成人病」と呼ばれていました。

しかし、これらの疾患の発症が青壮年者でも増加するようになり、加齢だけの問題ではなく、食生活や運動、睡眠、飲酒、喫煙、ストレスなど、不適切な生活習慣の長年の積み重ねによるものが多いため、平成8年からは「生活習慣病」と呼ばれるようになりました。



【その他の生活習慣病】

生活習慣病には、上記疾患以外に高血圧症、糖尿病、脂質異常症、肥満症／メタボリックシンドローム、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、高尿酸血症／痛風、肝臓病（脂肪肝、アルコール性肝障害）、骨粗鬆症、歯周病など多くの疾患があります。単独でも怖い病気ですが、重複すると極めて恐ろしい状態となります。

日本人の死因1位のがんは、最も恐ろしい生活習慣病です。死因2位の心疾患と4位の脳血管疾患を起こしやすいものとして、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドローム、喫煙などがあります。また、死因3位の肺炎の基礎疾患として、長期の喫煙によるCOPDがあり、また寝たきりの原因の一つとして、骨粗鬆症による骨折があります。

生活習慣病の初期には自覚症状がほとんどなく、検査しないと分からないため「沈黙の殺人者」ともいわれています。

【予防が重要】

生活習慣病にならないためには予防が最も重要です。好きなものを多く食べたい、飲みたい、吸いたいという欲求を抑えることは困難ですし、それを持続するのはさらに至難の業です。しかし生活習慣病の予防には、それぞれの病気に対する薬はありますが、最も大切なのは不適切な生活習慣を改めることです。

では、生活習慣病にならないためにはどうすれば良いのでしょうか。

食生活	バランス良く食べる。好き嫌いや偏食をしない。 薄味で、油もの・甘いものは少なくする。腹八分目で、食事時間を規則正しくする。 間食・夜食はせず、まず野菜から食べ始め、ゆっくり食べる。
運動	近くの買い物は歩く。階段を利用し、1日30分以上の速足の散歩をする。
睡眠	多くても不足してもだめ。1日7～8時間の睡眠をとる。
飲酒	適度な量（日本酒・焼酎1合、ビール中ビン1本、ウイスキーダブル1杯）、女性は その半量で、週2日の休肝日を。ただし、肝臓が悪い人は禁酒。
喫煙	多くの癌、COPD、動脈硬化などの原因、肌（美容）の敵でもある。吸い始めたら なかなか止められない（ニコチン中毒）ので、はじめから吸わない。
ストレス	過飲食・喫煙でなく、運動・娯楽で発散を。適度な休養も。

以上のことに注意して生活習慣病を予防しましょう。また早期発見のために、定期的な（特定、職場）健診／（各種ガン、骨粗鬆症）検診を受けましょう。



常陸大宮済生会病院

院長

河野 幹彦 先生

～ 村 の 変 遷 ～

◇もとは80以上の村

平成16年の5町村合併から10年を迎えました。県内2位という広い面積をもつ本市は、江戸時代には80以上の村々に分かれて、それぞれに違った生活圏や交通体系の中で生活が営まれてきました。小さな村々が何度かの合併や分割を経て現在に至る過程を、地域ごとに探ってみたいと思います。

◇村の分合の歴史

現在、私たちが「大字（おおあざ）」として認識している地名のほとんどが、江戸時代には村と呼ばれていました。村も江戸時代の間に名称が変わったり、分合があったりしましたが、天保年間（1830－1843年）以後はほぼ現在の地名に改まりました。「常陸大宮市〇〇」という住所表記の〇〇部分は、多くの地域では200年以上使われ続けている、ということになります。かつての村名とその分合を記したのが右の表です。

江戸時代以来の村は、明治時代22年（1889年）の市制・町村制の施行、いわゆる「明治の大合併」によって大きく変わりました。政府は、行政の事務処理に合った規模の自治体にするため、300戸から500戸を一村とする目安を提示しました。江戸時代以来の村は、地理的条件や環境から発生した自然集落的な要素を多分に持ち、500戸を超えるような大村もあれば10戸程度の小村もあり、村の規模は様々でした。行政の近代化や効率化のために、村の規模の均一化が目指されることになりました。明治21年に7万余りあった町村は、翌年には1万5千余になりました。常陸大宮市域でも、80余りあった村は18力村となりました。

戦後は地方行政の効率化のため、昭和28年に町村合併促進法が、同31年には新市町村建設促進法が施行され、町村の目安が8千人以上と提示されました。これを受けた昭和の大合併では、全国でおよそ9,900あった市町村が、昭和36年には3,400余りと3分の1になりました。この時、市域では18の町村が大宮町・山方町・美和村・緒川村・御前山村の2町3村となりました。

次号以降は、史料からわかる各地域の合併の経過をご紹介します。

【表】江戸時代から昭和の村の変遷

江戸時代の村名	明治の大合併	昭和の大合併
諸沢村、田野村（→北富田村）、西野内村	諸富野村	山方町
梶畑村・長貫村（→家と楽村）、久隆村、下小川村	下小川村	山方町
舟生村、山方村、野上村	山方村	山方町
小貫村、押沼村・生井沢村・東谷村・釜額村（→照山村）	世喜村	山方町
下寺田村（→照田村）、上寺田村（→長田村）、長沢村	塩田村	山方町
下檜沢村、上檜沢村、氷之沢村	檜沢村	美和村
高部村、入檜沢村、小田野村、鳥子村	隆郷村	美和村
小舟村、大岩村、油河内村、松野草村、千田村、入本郷村、吉丸村、小瀬沢村	八里村	緒川村
小玉村、上小瀬村、下小瀬村、法性寺村、那賀村、国長村	小瀬村	緒川村
辰野口村、塩原村、小倉村、檜村（→富岡村）	世喜村	大宮町
岩崎村、久慈窪村（→久慈岡村）、上大賀村、小祝村、別所村（→富谷村）、横瀬村・上根本村（→鷹巣村）	大賀村	大宮町
東野村、八田村、菅又村・引田村（→若林村）	玉川村	大宮町
北塩子村、西塩子村	塩田村	大宮町
部垂村（→大宮村）	大宮町	大宮町
宇留野村・前小屋村（→泉村）・下根本村・上岩瀬村・下岩瀬村	上野村	大宮町
下村田村・高野村・上村田村・石沢村	静村	大宮町
忠中戸村（→福山村）・向山村・小場村・小野村・三美村	大場村	大宮町
門井村・野口平村・大畑村・野口村	野口村	御前山村
土路部村（→金井村）、長倉村、中居村、福岡村、秋田村、野田村	長倉村	御前山村
下伊勢畑村・上伊勢畑村・檜山村	伊勢畑村	御前山村

※盛金村・照田村は分村合併



市消防本部訓練塔が完成しました

平成23年3月11日に発生した東日本大震災で被災した消防庁舎建築に伴い、解体された訓練塔が、今年3月22日に完成し運用を開始しました。

訓練塔は主塔と副塔の2塔が建築され、敷地内にはヘリポートが設置されています。また、大震災を忘れずに後世に伝えていくため、災害記念碑が建立されました。東消防署では訓練塔がない期間、車庫や庁舎敷地内スペース、西消防署訓練塔等を利用して訓練を行ってきましたが、消防本部訓練塔が完成したことで、幅広い訓練が可能となりました。主な訓練内容として、火災・救助想定訓練、高所・低所からの救出訓練、ロープ渡過訓練※、マンホール等の閉所からの救出訓練、梯子登はん訓練などがあります。また、設備として屋内・屋外階段、室内を迷路のようにするための開閉可能な壁、ベランダ、連結送水管等が設置され、建物内外で火災現場を想定した訓練もできるようになりました。



◀災害記念碑

※ロープ渡過訓練…建物や河川等に進入困難な場合や、災害の拡大により緊急に脱出するためロープを展張し、それを渡る訓練です。消防吏員として欠かすことができない平衡感覚や、体力、筋力を養う訓練です。



▲訓練塔全景



▲主塔



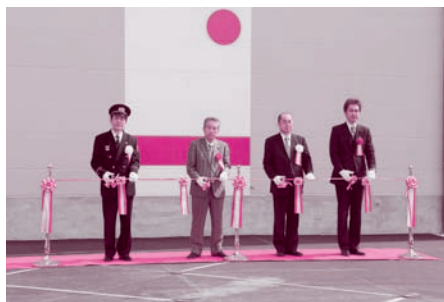
▲副塔

竣工式（3月30日）の様子

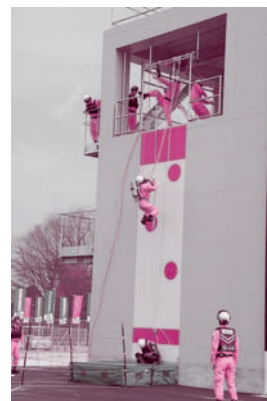
昨年7月から工事が進められてきた訓練塔の竣工式には、三次市長や秋山市議会議員、鈴木県議会議員、市消防団や地域住民約80人が出席し、「東日本大震災被災伝承の碑」の除幕式やテープカットが行われました。その後、新設された訓練塔で訓練の実演を披露し、その俊敏な動きや見事な連係に、出席者からは感嘆の声が漏れていました。



▲式典の様子



▲訓練塔の前でテープカット



▲実演する隊員

ひたまるがゆく

やすらぎの里さくら祭り

4月24日、やすらぎの里公園で「やすらぎの里さくら祭り」が行われました。朝方、少し雨が降って天気が心配でしたが、予定通り開催されたことに安心のひたまる。会場に着くと、たくさんの子どもたちが会いにきてくれて大感激しました。

そして公園の桜も見ごろを迎える中、日本舞踊やベリーダンスなどイベントが盛りだくさん!! 演歌歌謡ショーには飛鳥とも美さんが出演。飛鳥さんと一緒に会場を盛り上げようと意気込んでいたひたまるでしたが、思わず美しい歌声を聴き入ってしまいました...



▲飛鳥とも美さんともハグ!!

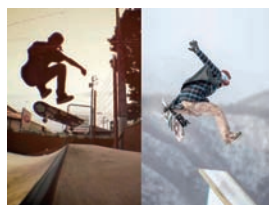


▲子どもたちとハグ!!



スポーツクラブひたまる 25 情報局 Vol.21

現在は大人を対象とした各種教室を開催中・参加者募集中ですが、子ども対象または子供も参加できる教室については以下のとおりスタートします。



◀元JSBA公認プロスノーボーダーのジェシー池下先生

目指せ五郎丸! 初めてのタグラグビー教室	6月～毎月第2第4土曜日	9時～10時30分	旧大場小学校
ジェシー池下のスケートボード教室	7月～毎月第1土曜日	9時～10時30分	山方公民館
苦手克服☆機械体操教室	6月～毎月第2第4火曜日	18時30分～20時	大宮北小学校

■問い合わせ■ 生涯学習課 生涯学習グループ ☎52-1111(内線342・343)

ハナウド



(セリ科ハナウド属)



御前山ビオトープ周辺の植物等

関東地方以西の本州、四国、九州に分布します。道路や鉄道沿線の土手、川沿いや林の縁など、やや湿ったところに生える高さ1mほどの大型の多年草で、しばしば群生します。茎は太く中空で、長い毛があります。5月～6月頃、茎の上部が枝分れした先に直径20cmほどの花序を出し、白色の小さな花を多数つけます。果実は2個の平たい果実が合わさってできています。

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

広報常陸大宮4月号掲載の人口に誤りがありました。お詫びして訂正します。

総人口42,267人(男20,818人、女21,449人) 世帯数16,081世帯

常陸大宮市の人口

(5月1日現在・推計常住者)

総人口 42,180人

(男 20,764人 女 21,416人)

世帯数 16,076世帯



QRコードから市のツイッターがご覧になれます

広報 常陸大宮 5月 第140号

発行日 平成28年5月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hisyokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



再生紙と植物油インクを使用しています。